

日本車両 価値創造のあゆみ

創業以来、新幹線をはじめとする鉄道車両から輸送用機器、橋梁、建設機械、機械設備まで、120年を超えて社会基盤の充実と発展に幅広く貢献してきました。インフラストラクチャー創造企業として、人々の暮らしを支える様々な製品を提供しています。

設立から1940年代	1950～1960年代	1970～1980年代	1990年代～現在
<p>不況 日露戦争 金融恐慌</p> <p>第二次世界大戦</p> <p>数々の日本初の製品を世に送り出す</p> <ul style="list-style-type: none"> 設立(1896) 不況で注文が激減、機械製品の製造委託契約により経営の安定を図り乗り切る(1898) 橋梁事業に本格参入(1926) <p>経営安定化のため、鉄道車両以外にも様々な機械製品等を製造</p>	<p>朝鮮戦争</p> <p>高度経済成長期</p> <p>貨車や特殊自動車の製造・販売が本格的に</p> <ul style="list-style-type: none"> 東証、名証に再上場(1949) 総合機械メーカーへ転換を開始し、兼業への進出が本格化する(1955) <p>鉄道事業生産の拡大積極的に新分野を開拓し、兼業進出が本格化</p>	<p>オイルショック</p> <p>オイルショック</p> <p>組織の効率化や外部企業との連携を強化</p> <ul style="list-style-type: none"> タンクローリ1,000台突破(1970) 農業近代化により産業機械部門やプラント部門が躍進(1972) 新幹線1,000両突破(1989) <p>社会のニーズに応える製品開発で事業構造が変化</p>	<p>バブル景気</p> <p>バブル経済の崩壊</p> <p>リーマンショック</p> <p>新型コロナウイルス流行</p> <p>世の中での主な出来事</p> <p>日本車両の主な出来事</p> <p>JR東海と資本業務提携契約を締結(2008)</p> <ul style="list-style-type: none"> 創立100年(1996) 新幹線2,000両突破(2002) 民生用バルクローリ1,000台突破(2006) 新幹線3,000両突破(2010) 民生用バルクローリ2,000台突破(2019) 新幹線4,000両突破(2019) <p>事業構造のリストラクチャリングを断行、事業基盤の回復</p>
<p>日本初地下鉄(1927)</p> <p>日本初の国際入札で圧倒的な技術提案力により受注</p> <p>当社初蒸気機関車(1918)</p> <p>日本初私有貨車(1900)</p> <p>当社初橋梁高蔵寺橋(1909)</p> <p>庄内橋(1926)</p>	<p>日本初モノレール(1957)</p> <p>日本初前面展望式パノラマカー(1961)</p> <p>世界初寝台電車(1967)</p> <p>日本初耐食アルミ合金貨車(1962)</p> <p>タンクローリ販売開始(1955)</p> <p>業界トップシェアを誇る製品群に</p>	<p>0系(1964)</p> <p>小田急9000形(1972)</p> <p>日本初LNGタンクローリ(1970)</p> <p>部門整理</p>	<p>No.1 新幹線製造両数</p> <p>300系(1992) E2(1995) 700系(1997) 台湾新幹線(2004) N700A(2013) N700S(2018)</p> <p>リニア MLX01(1995) 京王電鉄 9000系(2000) 京成電鉄 スカイライナー(AE形)(2009) リニア LO系(2012) 東京地下鉄 1000系4次車(特別仕様車)(2017) HC85系(2019)</p> <p>No.1 民生用バルクローリ製造両数</p> <p>民生用バルクローリ販売開始(1998) 電動式キャリア NeGEM(2014) ML運搬台車(2019) フレリア(2022)</p> <p>No.1 大型杭打機製造台数</p> <p>建設機械の製作を開始(1959) 世界初三点式杭打機を開発(1962) 大型杭打機 DHシリーズの開発(1980) 小型杭打機 DHJシリーズの開発(1987) 全回転チューピング装置 RTシリーズの開発(1987) アースドリル EDシリーズの開発(1987) 中国宝山プロジェクト(1979) 宝山製鉄所の構内輸送設備と付帯設備一式を製作</p> <p>DH・DHJ・ED・RTの各シリーズにおいて製品開発を強化し、基礎機械メーカーとして確固たる地位を確立</p> <p>障害撤去機 DHRシリーズの開発(2023)</p> <p>倍巻きトイレットロール包装機(2017) 先頭車研ぎ装置(2017)</p>
			<p>鉄道車両</p> <p>貨車</p> <p>自動車その他</p> <p>輸送用機器</p> <p>橋梁</p> <p>建設機械</p> <p>宮農</p> <p>エンジニアリング</p> <p>産業機械</p>